# 2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2023年7月31日

上場会社名 イチカワ株式会社 上場取引所

コード番号 3513

者 (役職名) 代表取締役社長

URL http://www.ik-felt.co.jp (氏名) 矢崎 孝信

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務部長

表

(氏名) 山崎 敦

(TEL) 03-3816-1111

四半期報告書提出予定日

2023年8月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

# 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

# (1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	売上高 営業利益			経常利	l益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	3, 240	5. 4	191	259. 3	342	33. 0	199	△1.4
2023年3月期第1四半期	3, 072	10. 7	53	238. 5	257	118. 1	202	209. 1
(注)包括利益 2024年3月	期第1四半期	634	百万円(131.	1%) 202	23年3月期第	1四半期	274百万F	円( -9

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	43. 68	_
2023年3月期第1四半期	44. 29	_

#### (2) 連結財政状能

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	27, 311	20, 016	73. 2
2023年3月期	26, 643	19, 515	73. 2

## (参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 20,000百万円

2023年3月期 19,495百万円

# 2. 配当の状況

		年間配当金							
	第1四半期末	期末 第2四半期末 第3四		期末	合計				
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭				
2023年3月期	_	30.00	_	40. 00	70. 00				
2024年3月期	_								
2024年3月期(予想)		30.00	_	30.00	60.00				

<sup>(</sup>注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

# 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高	5	営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6, 600	1. 3	290	△12.3	350	△37. 9	260	△42. 3	56. 79
通期	13, 300	△0.3	610	△23.8	720	△31.0	410	△50.8	89. 56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

### ※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

期中における重要な子会社の異動に関する注記

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

## (4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期1Q	4, 967, 151株	2023年3月期	4, 967, 151株
2024年3月期1Q	389, 191株	2023年3月期	389, 126株
2024年3月期1Q	4, 577, 996株	2023年3月期1Q	4, 578, 154株

<sup>※</sup>期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、株式給付信託(BBT)にかかる信託口が保有する当社株式が含まれております。

- ※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると 判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業 績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

# ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	.2
(1) 経営成績に関する説明	.2
(2) 財政状態に関する説明	.3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	.3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	•4
(1) 四半期連結貸借対照表	•4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	.8

### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1)経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響から緩やかに持ち直しているものの、原油価格等の高騰などエネルギー価格の高止まり、それに伴う原材料価格の高騰、及び日米金利差拡大による円安ドル高の進行など、一進一退を繰り返す状況となっております。

当社グループの主要取引先であります紙パルプ業界の動向は、国内につきましては板紙及び衛生用紙等の需要は横ばいで推移しておりますが、新聞用紙及び印刷情報用紙の需要は、新型コロナウイルス禍以前の水準までは回復に至らず減少傾向が続いております。海外につきましては、アジア地域において通販市場の拡大に伴う板紙及び衛生用紙の需要があるものの、新聞用紙及び印刷情報用紙は国内と同様に需要の減少傾向が続くと見込まれるなど、厳しい状況が継続しております。これを受け、当社は世界的な紙の需要減を見込み、抄紙用フエルトのコスト競争力を強化するべく生産体制の最適化を進めると同時に、原材料価格等の高騰によるコスト上昇に対応するため、前年度より製品価格への転嫁を推進してまいりました。加えて、品質面では衛生用紙向けベルトが世界的に評価され、拡販につなげるべく積極的な受注活動を行ってまいりました。

このような状況の中、前年度後半から実施しました国内製品価格改定、海外ベルトの増販に加え、為替が円安に推移した影響により、当社グループの連結売上高は3,240百万円(前年同期比5.4%増)となりました。損益の状況につきましては、連結営業利益は191百万円(前年同期比259.3%増)、連結経常利益は342百万円(前年同期比33.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は199百万円(前年同期比1.4%減)となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりです。

#### <抄紙用具関連事業>

#### (日本)

内需につきましては、抄紙用フエルトはコスト上昇分を製品価格へ転嫁したものの需要の減少により販売 数量及び金額が減少いたしました。輸出につきましては、抄紙用ベルトは受注活動を推進したことにより販 売数量が増加いたしました。

これにより、売上高は2,043百万円(前年同期比2.5%増)となりました。

### (北米)

抄紙用フエルトは、市場競争激化により販売数量が減少いたしました。抄紙用ベルトは、顧客の生産調整により販売数量が減少いたしました。

これに加え為替影響により、売上高は417百万円(前年同期比8.4%減)となりました。

### (欧州)

抄紙用ベルトは、受注活動を推進したことにより販売数量が増加いたしました。 これに加え為替影響により、売上高は520百万円(前年同期比39.2%増)となりました。

## (中国)

抄紙用フエルトは、衛生用紙向けに受注活動を推進したことにより販売数量が増加いたしました。 この結果、売上高は54百万円(前年同期比23.7%増)となりました。

### (タイ)

抄紙用フエルトは、販売製品の選択と集中を行ったため販売数量が減少いたしました。 一方為替影響により、売上高は80百万円(前年同期比3.5%増)となりました。

### <工業用事業>

工業用フエルトは、輸出向けの販売数量が減少いたしました。

この結果、売上高は124百万円(前年同期比3.2%減)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ667百万円増加し、27,311百万円となりました。これは主として現金及び預金が172百万円、商品及び製品が115百万円、投資有価証券が404百万円増加したことによるものです。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ166百万円増加し、7,294百万円となりました。これは主として 繰延税金負債が181百万円増加したことによるものです。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ501百万円増加し、20,016百万円となりました。これは主としてその他有価証券評価差額金が301百万円増加したことによるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2023年5月15日に公表いたしました2024年3月期第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想から変更しておりません。

# 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

# (1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5, 784	5, 957
受取手形及び売掛金	4, 385	4, 379
商品及び製品	1,599	1,714
仕掛品	997	1, 032
原材料及び貯蔵品	867	838
その他	182	135
貸倒引当金		△2
流動資産合計	13, 813	14, 055
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3, 971	4, 055
機械装置及び運搬具(純額)	2, 804	2, 782
リース資産 (純額)	67	67
その他(純額)	2, 154	2, 127
有形固定資産合計	8, 997	9, 033
無形固定資產	74	66
投資その他の資産		
投資有価証券	3, 687	4, 091
繰延税金資産	30	24
その他	90	90
貸倒引当金	△50	△50
投資その他の資産合計	3, 757	4, 156
固定資産合計	12, 829	13, 256
資産合計	26, 643	27, 311

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	602	622
短期借入金	860	860
リース債務	52	47
未払法人税等	146	56
賞与引当金	438	224
役員賞与引当金	32	_
その他	1,027	1, 322
流動負債合計	3, 159	3, 132
固定負債		
リース債務	29	31
繰延税金負債	521	703
役員株式給付引当金	131	143
退職給付に係る負債	3, 202	3, 197
その他	83	86
固定負債合計	3, 968	4, 161
負債合計	7, 128	7, 294
純資産の部		
株主資本		
資本金	3, 594	3, 594
資本剰余金	2, 333	2, 333
利益剰余金	12, 593	12, 660
自己株式	△647	△648
株主資本合計	17,873	17, 940
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1, 403	1, 704
為替換算調整勘定	208	348
退職給付に係る調整累計額	9	6
その他の包括利益累計額合計	1,621	2,059
非支配株主持分	19	16
純資産合計	19, 515	20, 016
負債純資産合計	26, 643	27, 311

# (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

		(単位:百万円)
	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間
	(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	3,072	3, 240
売上原価	1, 885	1, 902
売上総利益	1, 187	1, 337
販売費及び一般管理費	1, 134	1, 146
営業利益	53	191
営業外収益		
受取利息及び配当金	53	54
為替差益	111	92
雇用調整助成金	14	-
その他	36	17
営業外収益合計	215	165
営業外費用		
支払利息	1	1
賃貸費用	3	3
訴訟関連費用	1	3
その他	4	5
営業外費用合計	11	14
経常利益	257	342
税金等調整前四半期純利益	257	342
法人税、住民税及び事業税	27	55
法人税等調整額		86
法人税等合計	54	142
四半期純利益		200
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益		199

# 四半期連結包括利益計算書 第1四半期連結累計期間

		(単位:百万円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	203	200
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△58	301
為替換算調整勘定	133	135
退職給付に係る調整額	$\triangle 3$	$\triangle 3$
その他の包括利益合計	71	434
四半期包括利益	274	634
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	270	637
非支配株主に係る四半期包括利益	3	$\triangle 3$

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

- I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
  - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

			報	告セグメン	\				四半期連結		
		抄紙	·用具関連	事業		工業用	∌l.	調整額 (注)1	損益計算書 計上額		
	日本	北米	欧州	中国	タイ	事業	計	ĦΤ	ĒΤ		(注) 2
売上高											
外部顧客への 売上高	1, 993	455	373	43	77	128	3, 072	_	3, 072		
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	621	_	_	84	18	1	725	△725	_		
計	2, 615	455	373	128	95	130	3, 798	△725	3, 072		
セグメント利益	409	30	7	10	20	24	504	△450	53		

- (注) 1 セグメント利益の調整額△450百万円には、セグメント間消去1百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△420百万円、棚卸資産の調整額△75百万円、為替レート差額42百万円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。
  - 2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。
  - 3 地域ごとの情報

売上高 (単位:百万円)

日本	北米	欧州	中国	その他の地域	合計	
1, 489	357	287	331	607	3, 072	

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しています。

- Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
  - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント							四半期連結	
	抄紙用具関連事業				工業用	<b>3</b> 1	調整額 (注) 1	損益計算書 計上額	
	日本	北米	欧州	中国	タイ	事業	計		(注) 2
売上高									
外部顧客への 売上高	2, 043	417	520	54	80	124	3, 240	_	3, 240
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	682	_	_	89	14	5	792	△792	_
<b>∄</b> †	2, 726	417	520	143	95	129	4, 032	△792	3, 240
セグメント利益	465	5	26	16	14	18	547	△356	191

- (注) 1 セグメント利益の調整額△356百万円には、セグメント間消去△33百万円、各報告セグメントに配分してい ない全社費用△424百万円、棚卸資産の調整額63百万円、為替レート差額39百万円が含まれています。全社 費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。
  - 2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。
  - 3 地域ごとの情報

売上高 (単位:百万円)

日本	北米	欧州	中国	その他の地域	숨計
1, 382	353	413	433	657	3, 240

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しています。